

# 熊野森・里山通信

## 里山活動を楽しむ の すみれ

### 目次

- 1 里山活動を楽しむ
- 2 久保台公園まつり
- 2 第12回総会報告
- 3 野菜作り体験学習
- 4 高津市民館自主企画
- 4 今後のイベント

この十年で  
熊野森緑地は見事に  
明るい雑木林に再生

### 里山からのメッセージ



笹を刈り、斜面の小道をすっきりと。

### 川崎・多摩丘陵の里山を守る会

問合せ・連絡先  
☎044-866-7005  
高津区下作延 2-22-15

Web サイトのアドレス:  
<http://satoyamanokai.org/>

毎月第3日曜日に里山活動日をつけ、早くも10年になります。久保台公園は、近隣の子供達の遊び場として、大人の憩える場としても、最近はより利用率が高くなっています。誰もが心地よく居られる公園になるように、園内の清掃・木の整枝、秋から冬場は、落葉を掃き集め、木の根元に堆肥として埋めるなどの作業をしています。

熊野森緑地では、下草やアズマネザサの刈り取り、木々の枝払いが主な作業です。春はやはり、一年で最も作業をするのに気持ちが良いシーズンです。熊野森緑地から望む桜色に染まった風景もすばらしく、緑地内も山桜や可憐な草花も咲き揃って、心身をリフレッシュさせてくれます。

4月は又、筍掘りもして楽しみます。今年も立派な筍がとれました。6月には杏が実ります。少し色付いた頃を見計らって収穫するのが、毎年の行事となっています。収穫した実はお酒やジャムにして、久保台公園まつりで皆様にふるまい、喜んでもらっています。

夏場の草刈り作業は、暑さとの戦いですが、木々の間から吹く風が、何とも気持ち良く、8月になる頃まで鶯が良い声で囀り癒してくれます。

折に触れ、木々に名称板をつける作業を行っています。熊野森緑地に来られた方が、自然により親しみを感じて、緑を大切に思ったださる一助になればと思います。緑地にクヌギを植えるために、数年前からドングリを育て、今は移植できる苗木に成長しています。四季の移り変わりを楽しみながら、ゆっくり続けてきた里山活動ですが、この10年で熊野森緑地は確実に明るい雑木林に再生して嬉しいことです。里山活動は、沢山の手があれば、楽しさも倍増、作業もはかどります。私達のように多くの方々にその喜びと魅力を体感してもらいたいものです。



こんな時こそ  
地域の交流を大切に



笹舟レース



ヨーヨー釣り

## 久保台公園まつり

やよい もも

4月10日(日)よく晴れ、ソメイヨシノが満開のなか、第5回「久保台公園まつり」が、末長久保台公園で行われました。末長久保台公園は、久本山または、熊野森と呼ばれ、溝の口駅南口より坂を登り、ターザンの木、江戸見桜へ続く道の途中にある小さな公園です。毎年、どれだけの人が来てくれるか心配しますが、大勢の人でとてもにぎわいました。

昨年までは、フリーマーケットという名称でしたが、幅広い参加を願い、今年から「久保台公園まつり」としました。

また、3月11日の東日本大地震により、様々なイベントが中止になりましたが、こんな時こそ地域の交流を大切にしていれば、有事の際にお互いに助け合うことができるとの思いで開催いたしました。

「久保台公園まつり」実行委員会は、東日本大震の災害募金活動をし、高津区役所を通じ、日本赤十字社へ送りました。募金者へは、熊野森緑地で昨年春に採れたアンズで作った杏ジュース、杏酒を振る舞い、好評でした。

子どもの遊びとして、里山トライアスロンを行いました。種目は竹を割ったコースに笹舟を走らせる笹舟レース、竹ぼっくり、久本山登り(滑り台)と子どもの頃から自然の恵みを体感してもらおうと工夫しました。完走者の賞品は、杏ジャムのサンドイッチでした。もちろん杏ジャムは熊野森特産の杏です。

フリーマーケットは、大人から子どもまで幅広い対象のリサイクル衣料、地場野菜、おもちゃ、小物が売られていました。お店の気持ちは様々ですが、呼び込みのコツもあると感じました。ヨーヨーつりもあり、子どもたちに人気でした。

手作りのパン、お菓子などの食べ物の出店があり、実行委員会のおにぎり、味噌汁販売もあり、真ん中に設けたテーブルが絶え間なく利用されました。公園の周辺に住む人々の交流ができたと思います。

実行委員会では、熊野森緑地、江戸見桜、熊野森ターザンの木の写真展を開き、「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」の活動を知って貰えたと思います。「久保台公園まつり」をきっかけに、一人でも多くの方が緑地での活動にも参加くださることを願っています。みなさまのご協力本当にありがとうございました。

## 川崎・多摩丘陵の里山を守る会第12回総会において活動の継続を決定

2011年5月29日、高津区役所市民活動支援ルームにて第12回総会を開催し、2010年度活動報告、決算報告、ならびに2011年度の活動計画、予算案を決定しました。

**活動方針**・川崎市高津区内、多摩丘陵の緑地保全のための活動を継続。・花と緑のまちづくりのために緑を育て、木や花を植える。・末長久保台公園にも樹木の名称板を付け、ほかの古くなったものは付け替える。・末長熊野森緑地にクヌギを植えるため苗木を育てる。・近くの畑を借りて体験農業を継続し、毎月農作業する。・「野鳥、草花観察会」などを企画し、参加者と里山保全の意義を共有する。・毎月第3日曜日の定例作業と定例外に月1回程度草刈と定植、清掃作業などの活動をする。・末長熊野森緑地、末長久保台公園とも公園管理運営協議会の活動を継続する。・ターザンの木の保全のため「久本山ターザンの木緑地愛護会」として活動し、久本薬医門公園などの地域の文化遺産を守る活動を続ける。・雑木林の再生のために落ち葉の堆肥マスの活用をすすめる。・行政との協働、他の緑の活動団体、地域の人々との交流をはかる。・「末長久保台公園まつり」を開催し、近隣との交流をはかる。・「川崎・多摩丘陵の里山を守る会」会費は昨年に続き1000円、会員加入をすすめる。

# 野菜作りの体験学習、順調に進んでおります！

里山を守る会の活動メニューとして2010年11月から開始の「野菜作り体験学習」も、早半年を軽く超えました。

久本山の生産緑地の一角をお借りして、緑地オーナーのご指導のもと、品種の選定から種・苗の購入、植付け、草刈り、水やり、収穫までの一通りの工程を、ド素人の私たちではありますが、楽しく元気にやっております。これからは冬野菜の計画に入ります。

この体験学習で以下のような色々なことを学んでおります。

- ・野菜作りのためには、まずは土づくりが大切なこと。上辺だけ耕しても大根は伸びてくれない。
- ・1ヶ月に1度程度のお手入れでは野菜は育ってくれないこと。ある程度の頻度で観察と思いやりが必要。
- ・鍬を使う時、草刈りの時、水汲みの時は、かなりの体力を使うこと。
- ・最近、土の中に元気なミミズを見るようになった。土が良くなってきたサインか。
- ・愛情込めて育てれば、きちんと「野菜」としての収穫ができること。
- ・自分たちで育てた野菜は、お店で買ったものに近いがやはり格別であること。
- ・野菜作りを本業としている農家の方々に、つくづく感心と感謝の意を感じることに。

今後も継続していきますので参加したい方、ウェルカムです。体験学習開始時から現在までのスナップを、何点かご披露しますので笑ってご覧ください。（記：楓あささ）



d



e



g



- a. 土作り 2010.11
- b. 畑作り 2010.11
- c. 植付け後 '10.11
- d. ほうれん草&パセリ植付け '11.01
- e. ジャガイモ植付 '11.03
- f. キュウリ育成中 '11.07
- g. トマト育成中 '11.07
- h. ジャガイモ収穫 '11.07

平成23年度高津市民館市民自主企画事業

# 「高津の緑地活動を体験しよう」報告

実施日：平成23年6月19日（9：30～12：00）

参加者：公募参加者5名（男2・女3）他会員8名、子ども4名

9：30に武蔵溝口駅前広場に集合し、地元の史跡を紹介しながら（薬医門公園等）末長熊野森緑地に向かいました。

現地では、川崎・多摩丘陵の里山を守る会のメンバーが待っており、緑地のとなりのマンションからも草刈り参加がありました。そこでひとりひとりが自己紹介。今回の参加者には、高津以外で里山保全活動を行った経験のある方や、大学でまちづくりについて学んでいて、地元の自然がなくなっていく事を憂慮して参加を決めた学生さんもありました。それぞれに思うところがあって参加した・・・とのことで心強いばかりです。

実際に、市民館の担当者も剪定はさみを持って剪定を行いました。蒸し暑い中、剪定はさみはずっしりと重いようで、たいへん頑張っていて、緑地活動を体験してくれました。

うぐいすが鳴く緑地でやぶ蚊と戦いながら1時間ほど作業した後、里山を守る会が用意したお茶で一休み。

この日、参加した小さい子を持つお母さんは、「マンションから見える緑地がいつも綺麗に整備されていて、何か協力したいと思い参加しました」とのことでした。

会の代表からは「緑地を守ることはCO2削減につながります。震災による電力不足などを受け、環境エネルギーや温暖化防止のため緑を守る活動への注目が集まっています。都市化の波にさらされたこの10年、高津の緑地はどう変わったのでしょうか。子どもたちに高津の緑を残すために私たちができることを一緒に考えてみましょう」と緑地活動の大切さが語られました。

都心にわずかに残された高津の緑地をこれからも大切に守っていかねば・・・と、みんなが強く思ったひとときでした。

（記：T・N & けやき）

## 今後のイベント

- 11月～2月 高津の緑地活動写真の募集  
四つ切写真(またはA4サイズ)、過去の写真も可、  
一人3枚以内、  
高津区内、または多摩丘陵での緑地活動を撮影したものの  
写真タイトル、撮影日・撮影場所を明記し、  
氏名、住所、年齢、連絡先☎を記入して応募のこと、  
募集要項は9月以降に高津市民館で配布します。

- 2012年3月15日～22日

「高津の緑地活動写真展開催」高津市民館ギャラリー

応募作品を展示します。

久本薬医門公園



末長熊野森緑地入口



熊野森緑地で草刈り



道具を置いて、おつかれさま



緑地活動で汗をかいたあと、楽しい語らいも